



2009年2月5日

各位

川崎近海汽船株式会社
代表取締役社長 森原 明
(問合せ先)
経理部長 高田雅彦
TEL:03-3592-5829
経営管理部長 友井彰彦
TEL:03-3592-5816

当第3四半期連結累計期間(2008年4月1日～2008年12月31日)におけるわが国経済は、前半の原油価格の高騰、原材料価格の上昇等により、個人消費が伸び悩む一方、後半には米国で発生した金融不安が世界的な規模で拡大し、更に実体経済にも影響が及んで景気減速が一層鮮明になってまいりました。

海運業界においては、外航海運では高水準で推移していた市況が秋口より一転して急落に転じ、また大幅な為替変動も重なり厳しい局面となりましたが、内航海運は燃料油価格の急落による運航コストの減少により収支は改善に向かいました。

このような状況下、当社の第3四半期連結累計期間の売上高は396億46百万円となり前年同期比では14.6%の増収、営業利益は53億34百万円となり68.5%の増益、経常利益は50億46百万円となり71.0%の増益、当期純利益は30億77百万円となり55.6%の増益となりました。

第3四半期連結累計期間の比較

(単位:百万円)

	2009年 3月期			2008年 3月期	増減額	増減率
	4-9	10-12	4-12	4-12		
売上高	26,806	12,840	39,646	34,580	5,066	+14.6%
営業利益	3,314	2,020	5,334	3,165	2,169	+68.5%
経常利益	3,243	1,803	5,046	2,950	2,096	+71.0%
四半期純利益	2,006	1,071	3,077	1,977	1,100	+55.6%
為替レート	¥105.09	¥102.32	¥104.17	¥118.09	¥-13.92	-11.8%
バンカー価格	¥83,075	¥53,600	¥73,250	¥58,750	¥14,500	+24.7%

事業の部門別業績概況は次の通りです。

「近海部門」

近海不定期船部門では、市況は上期には逼迫した船腹需給を牽引役に高値圏で推移し、秋口より急落に転じ厳しい環境になりましたが、日本向け石炭・ドロマイト等バラ積貨物輸送での年度契約により安定収益を維持しました。

近海定期船部門では、鋼材、雑貨等の定期船貨物も安定した輸送量を確保しました。近海部門全体の売上高は174億37百万円となり前年同期に比べて18.1%の増収となりました。

「内航部門」

内航不定期船部門では、石灰石専用船は安定した輸送量を確保しましたが、期末に向かい粗鋼生産量の減少傾向が顕著となり小型貨物船の輸送量が減少しました。

内航定期船部門では、期中を通して一般雑貨輸送の荷動きが緩慢に推移するなか、夏場までの燃料油価格の高騰もあり業績は低迷しておりましたが、その後急激な燃料油価格の下落により収支は改善に向かいました。

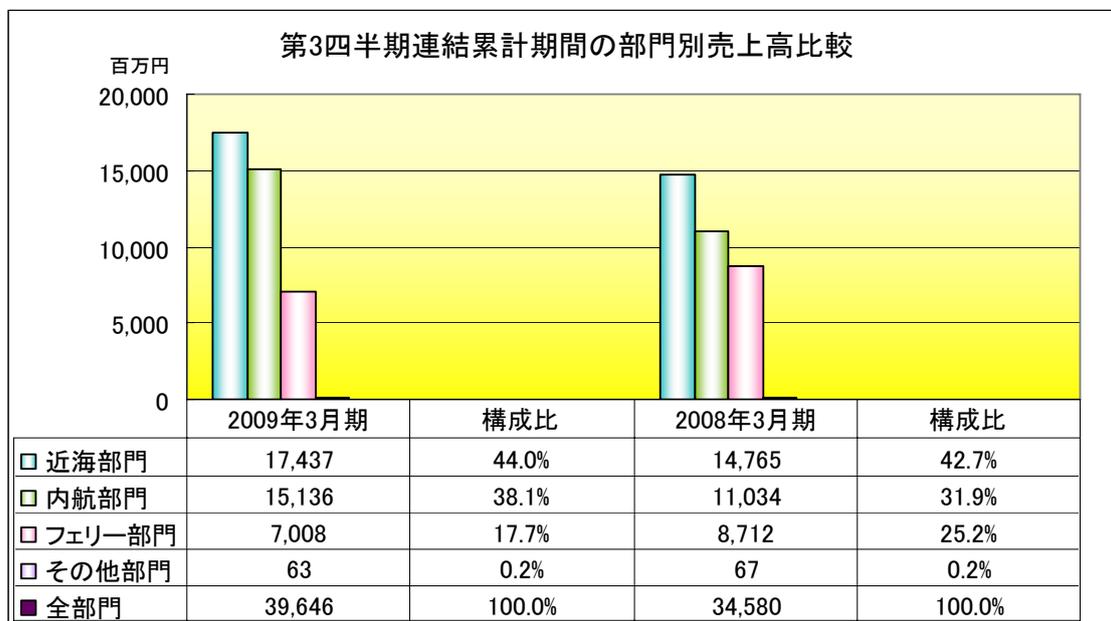
内航部門全体の売上高は151億36百万円となり前年同期に比べて37.2%の増収(※)となりました。

「フェリー部門」

八戸／苫小牧航路では、ガソリン価格の高騰により旅客、乗用車需要は減少しましたが、積極的な営業活動を図った結果、宅配貨物や農水産品のトラック輸送量が増加し、収支は改善しました。

フェリー部門の売上高は70億8百万円となり前年同期に比べて19.6%の減収(※)となりました。

※2008年4月1日より東京/苫小牧航路をフェリー部門から内航部門に移管しましたが、内航部門、フェリー部門を合わせた連結売上高は221億44百万円となり前年同期に比べて12.1%の増収となりました。



連結業績予想の進捗状況

第4四半期（2009年1月～3月）の業績見通しは急激な海運市況悪化による国内外の荷動き低迷及び円高傾向等の影響を受け、大幅な悪化が予想されますが、第3四半期までは計画を上回る業績で推移していることから、2008年10月27日付けで公表しました通期連結業績予想については、下記の通り変更することに致します。

なお第4四半期は、円／ドル為替レートを1ドル＝90円、燃料油価格はC重油をキロリッター当たり35,000円と想定しております。

（単位：百万円）

	前回発表予想(A)	今回発表予想(B)	増減額(B)-(A)	増減率(%)
売上高	51,500	50,000	-1,500	-2.9%
営業利益	5,200	5,400	200	+3.8%
経常利益	5,000	5,200	200	+4.0%
当期純利益	3,000	3,100	100	+3.3%

（単位：百万円）

	2009年3月期 第3四半期累計期間	2009年3月期 通期予想	進捗率(%)
売上高	39,646	50,000	79.3%
営業利益	5,334	5,400	98.8%
経常利益	5,046	5,200	97.0%
当期純利益	3,077	3,100	99.3%

以上